

事例紹介 (朝日航洋株式会社)

認定操縦訓練生の概要

 **朝日航洋株式会社**

— 認定操縦訓練生制度概要 —

△ 朝日航洋株式会社



途中で認定を外す
場合もあります。

<操縦訓練指定校>

日本フライトセーフティ

入校・訓練開始

中間チェック

入社試験

The special secret of making dreams come true
can be summarized in four C's.
They are Curiosity, Confidence, Courage,
and Constasy.

▼当社正社員登用までの流れ

奨学金として1000万円貸付

応募

選抜試験

操縦訓練生希望者

選抜試験合格者

認定操縦訓練生

入社試験合格者

嘱託社員(訓練生)として入社

機長昇格・業務認定

正社員 登用

航空事業本社
乗員訓練室勤務
(東京ヘリポート)

入社試験までに
操縦訓練指定校で取得するライセンス

- ・自家用操縦士技能証明 回転翼
- ・事業用操縦士技能証明 (単発タービン)
- ・航空無線通信士
- ・第一種航空身体検査証明書

自家用操縦士技能証明取得
(回転翼)

事業用操縦士技能証明取得
(回転翼単発タービン)

認定操縦訓練生制度奨学金とは

認定操縦訓練生は、入社後に「認定操縦訓練生制度奨学金」として1000万円の貸し付けを受けることができます。入社後約2年間の嘱託社員(訓練生)期間を経て、機長昇格・業務認定に合格後、正社員として8年間操縦業務に従事すれば債務の返済はすべて免除となります。なお、正社員登用後、勤続9年未満で退職した場合、残債務は一括返済しなければなりません。

認定訓練生選抜試験内容について

認定操縦訓練生 選抜試験（2020年5月頃）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ① 学力検査(国語・数学・英語) | ② パーソナリティチェック（性格診断） |
| ③ AS350 FTDでの適性検査 | ④ 個人面接 |

中間チェック（2021年 月頃）

- | |
|-----------------------------------|
| ① 航空専門分野についての学科試験 |
| ② AS350 FTDでのフライトチェック（技能訓練進捗チェック） |

入社試験（2022年2月頃）

- | |
|-------------------------------|
| ① 航空専門分野についての学科試験 |
| ② AS350 FTDでのフライトチェック（技能実地試験） |
| ③ 個人面接（一次・二次） |

朝日航洋株式会社 認定操縦訓練生 第8期生 募集要項

募集人数	2名
応募要件	■ 年齢 27歳以下（※応募締切日 2020年4月27日時点） （操縦訓練に期間を要するため年齢制限を設けております） ■ 学歴 2021年3月末までに国内外の大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校、高等学校を卒業・修了（見込み）の方 ■ 健康診断 第1種航空身体検査基準を満たしている方 裸眼視力各眼0.3以上であり矯正視力のレンズ屈折度は-6.0～+3.0ジオプトリー以内であること オルソケラトロジーを受けていないこと ■ その他条件 過去に実施した認定操縦訓練生試験において、不合格の方は再応募（受験）不可とします。
応募書類	■ 当社指定のエントリーシート ■ 航空身体検査証明申請書の写し（第一種航空身体検査基準のもの） 或いは航空機操縦練習許可申請書の写しでも可（但し「第1種身体検査基準を満たす」という医師の記載が必要）
書類の受付期間	➤ <u>2020年4月27日(月) 必着</u> [郵送先] 〒350-1165 埼玉県川越市南台3-14-4 朝日航洋株式会社人事部人事企画グループ



採用スケジュール



応募基準(例)

(工業規格 A3)

航空身体検査証明申請書

国土交通大臣

(指定航空身体検査医) 殿

2017年3月7日

航空身体検査を受けたので、航空法施行規則第61条の規定により申請します。

収入印紙

第一種身体検査基準 欄に○があること

もしくは...

第一種基準を満たす旨の記載があること

16 検査開始年月日 年 月 日 17 身長 cm 18 体重 Kg 19 BMI 20 尿検査 21 血圧 mmHg	17 身長 cm 18 体重 Kg 19 BMI 20 尿検査 21 血圧 mmHg	22 遠見視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 23 中距離視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 24 近見視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 25 両眼視機能 矯正 斜視 不均衡 26 視野 27 色覚	22 遠見視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 23 中距離視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 24 近見視力 裸眼視力 矯正視力 常用眼鏡 屈折度 右 左 25 両眼視機能 矯正 斜視 不均衡 26 視野 27 色覚	28 聴覚 29 聴力 30 聴圧 mmHg 31 安静時心電図検査 32 胸部エックス線検査 33 脳波検査	28 聴覚 29 聴力 30 聴圧 mmHg 31 安静時心電図検査 32 胸部エックス線検査 33 脳波検査
34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。	34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。	34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。	34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。	34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。	34 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。
35 医師記入欄	35 医師記入欄	35 医師記入欄	35 医師記入欄	35 医師記入欄	35 医師記入欄
36 国土交通大臣の指示等	36 国土交通大臣の指示等	36 国土交通大臣の指示等	36 国土交通大臣の指示等	36 国土交通大臣の指示等	36 国土交通大臣の指示等
39 証明に付した条件	39 証明に付した条件	39 証明に付した条件	39 証明に付した条件	39 証明に付した条件	39 証明に付した条件
40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名	40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名	40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名	40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名	40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名	40 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名
41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名	41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名	41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名	41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名	41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名	41 国土交通大臣又は指定航空身体検査医の氏名
42 交付した証明書の番号	42 交付した証明書の番号	42 交付した証明書の番号	42 交付した証明書の番号	42 交付した証明書の番号	42 交付した証明書の番号
43 交付年月日	43 交付年月日	43 交付年月日	43 交付年月日	43 交付年月日	43 交付年月日
44 交付した証明書の有効期間	44 交付した証明書の有効期間	44 交付した証明書の有効期間	44 交付した証明書の有効期間	44 交付した証明書の有効期間	44 交付した証明書の有効期間

1 航空身体検査と定規、航空身体検査証明申請書は、

病名等	有	無	病名等	有	無	病名等	有	無
糖尿病	○		直腸、肛門の疾患(痔等)	○		てんかん又は癲癇	○	
内分泌及び代謝の疾患(高脂血症、高尿酸血症等)	○		肝臓・胆道系の疾患	○		失神等の意識障害	○	
アレルギー疾患(喘息、花粉症等)	○		腎臓・泌尿器・生殖器の疾患	○		頭部又は顔面の損傷	○	
日中の過度な眠気又はいびきの指摘	○		関節、背骨又は腰部の痛み	○		眼の疾患	○	
呼吸器・肺の疾患	○		外傷	○		耳鼻咽喉の疾患	○	
胸痛、胸部圧迫感又は動悸	○		精神又は神経系の疾患	○		ふらつき又はめまい	○	
心臓の疾患	○		頭部外傷又は脳震盪	○		治療を要する薬物酔い	○	
高血圧	○		自覚未遂	○		その他治療を要する疾患	○	
胃腸の疾患	○		薬物・アルコール依存	○				

私は、この申請書の記載事項が、私の知り得る限り、真正であることを誓います。

申請者署名

※1: 旅客を運送する航空運送事業の用に供する航空機に乗り組んで、一人の操縦者でその操縦を行う場合
 ※2: 航空運送事業の用に供する航空機に乗り組んでその操縦を行う場合 (※1の場合を除く。)

操縦士育成体系 概略

 朝日航洋株式会社

1 年目

単発小型機 限定変更・型式移行
運航補助員

2 年目

使用事業機長昇格訓練・審査
運航補助員

3 年目

使用事業機長として業務認定
(レーザー計測、送電線巡視、報道、空撮、視察調査)

4 年目

使用事業機長として活躍
(レーザー計測、送電線巡視、報道、空撮、視察調査、野鼠)

5年目

航空運送事業機長昇格
中～大型多発機 限定変更

6年目

(機長時間1000時間)

キー局報道、ドクターヘリ、防災機、受託機
路線旅客、オフショア、緑化作業、物資輸送

7年目

訓練担当操縦士(教官養成)

10年目

別型式機限定変更
物資輸送、オフショア、旅客輸送、受託機

15年目以降

主任教官、審査担当操縦士